

〔事業区分〕

海事産業(船員/港湾/造船)

〔事業者(団体)名〕

株式会社赤阪鐵工所

## 女性が「自分らしく」働ける会社を目指して

### 取組の目的(背景等)

当社は、漁業の街「焼津」で大型漁船をはじめ貨物船やタンカー、作業船などの船舶に搭載される大型ディーゼルエンジンを製造している会社です。造船関連事業は男性社員が多い職場というイメージがありますが、当社は1910年の創業以来、数多くの女性社員を雇用してきました。

近年は職種を問わず男女分け隔てない採用を進めており、入社後も性別・年代に関係なく従業員に働きやすい環境だと感じてもらえるように努めております。

年代や性別、国籍に関係なく「自分らしく」働ける環境こそが、企業の基盤を成すものと考えています。

▼当社が製造する船舶用大型ディーゼルエンジン



### 取組の概要(内容)

- ・結婚祝い金や出産祝い金、産休・育休制度、育児短縮勤務制度、介護休業制度、半日単位での有休取得、ノー残業デーの設定、急な怪我や病気の際に使用しやすい積立年休制度など、従業員のライフスタイルの変化にも対応出来るような制度の導入を図っています。
- ・新卒採用においては、船用エンジン製造の面白さを伝えるのは勿論のこと、待遇面のPRにも力を入れています。
- ・環境性能の高い製品の開発・製造が必須となっており、このような地球に優しい製品造りを進めるためにも、作業環境・作業効率の向上が不可欠であり、従業員が長く安心して働ける職場環境の構築を図っています。
- ・(一社)日本船用工業会が「より良い人材の確保と育成」のため開催する合同企業説明会や船用工業講座など各種の人材育成事業に積極的に参加し、これら合同企業説明会等がきっかけとなり当社初の女性技術者の採用に繋がったケースもあります。

### ▼エンジンの設計を行う女性技術者



### 取組の効果

- ・産休・育休制度を利用した女性社員は、全員が育児短縮勤務制度を利用して職場復帰し、休職前と変わらず再び第一線で活躍し、定年後も雇用延長制度を活用して65歳まで働く女性も増加しています。
- ・従来は事務職を希望する女性社員が多い傾向にあったが、近年は海外営業職・技術職・品質検査など、エンジン開発・製造に直接携わる女性社員も増えています。
- ・(一社)日本船用工業会が、熟練技能者の技能を後進に伝承するため会員企業の優秀な熟練技能者を「船用マイスター」として認定する制度を創設。以来、当社社員は毎年認定を受けその熟練した技能の伝承に努めています。
- ・社内のバーベキュー大会に多くの社員が子供連れで参加するなど、子育て世代の従業員同士の交流も盛んで子育てに関する悩み事等の解消に繋がっています。
- ・2008年にベトナム人を正社員として採用以来、現在まで4人のベトナム人が製造・設計部門の正社員として活躍しグローバル化に役立っています。

### ▼エンジン部品について検討する女性社員達

